

令和6年度 事業計画 社会福祉法人成仁会 基本方針

能登半島地震が発生してから、早くも3か月がたちました。この地震では津波のほか、至る所で地盤の隆起や液状化、土砂崩れが起き、輪島市の中心部では大規模火災も発生しました。正月の穏やかな時間を過ごしていた方々を突然襲った恐怖はいかばかりかと思えます。被災された方々に心からお見舞いを申し上げますとともに、犠牲になられた方々の御冥福をお祈りいたします。

この地震が発生した後、私たちは、災害対応に遺漏のないよう皆様方に改めて注意喚起をさせていただきました。また、BCP会議（緊急事態発生時の事業継続計画に関する会議）では、このような災害も感染と同等に重視するように改めました。この機会に、私たち職員が防災意識を一層向上させるとともに、地域や関係機関とも連携し、総合的な防災力を高めてまいりたいと考えています。

さて、私たちは平成18年4月に事業を始めて以来、特別養護老人ホームや保育園など東浦町中心に活動してまいりました。そして、昨年5月には名古屋市内にデイサービスを開設し、医療法人メドック健康クリニックが培った地に福祉を加えていく形をスタートさせました。稼働数はまだ十分ではありませんが、医療と介護が協働できるサービスに賛同の声を頂くようになりました。中長期目標である「福祉」×「医療、健康」の実現に向けて、更に努力を続けてまいります。

しかしながら、昨今の介護・保育業界を取り巻く情勢は依然として厳しいものがあります。人材不足や物価高という課題は依然深刻であり、適切なサービスの提供に苦勞しております。また、コロナに関しましては、社会は落ち着きつつありますが、介護業界においてはまだまだ警戒が必要であり、理想とする動きが取れておりません。

そのような中にありまして、私たちはこれからも利用者の皆様の安全と幸福を第一に考え、サービスの安定のために努力を重ねてまいります。そして、地域社会との連携を強化し、共に課題に取り組むことでより良い未来を築いていく使命を果たしたいと考えております。

最後に、皆様の御理解と御協力に深く感謝申し上げます。今後とも、より良いサービスの提供と地域社会への貢献に向けて努力を重ねてまいりますので、変わらぬ御支援のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人成仁会
理事長 吉田禎宏

◆社会福祉法人成仁会 社是「人創り」

成仁会は『仁』で『成』ると書きます。「仁」は中国思想における徳の一つで、「相手を思いやる気持ち」を意味します。創設者である吉田均前理事長には、対象となる高齢者や児童、職員や仲間、所属事業所や地域などの、自分の周りに対して「仁」を持って接していくことで、「みんなの福祉(=幸せ)の連鎖」を成し遂げたいという想いがありました。介護看護や保育は、相手の幸せを感じ、それを自分たちの幸せにできる仕事です。成仁会の活動を通して、互いに福祉(=幸せ)を感じらえる「人創り」を行い、地域社会に貢献していきたいと思っています。

◆社会福祉法人成仁会 行動指針

『その行動に熱意はあるか』 『その行動に誠意はあるか』
『その行動に敬意はあるか』 『その行動に創意はあるか』

「ご利用者」「園児」「その家族」「地域」の喜びが
私たちの喜びにつながる仕組みづくりを行っていきます

◆メドック東浦 基本理念

私たちは、『地域の福祉拠点施設』としての役割を担います。
私たちは、『ノーマライゼーション』に基づきご入居される皆様の自立を支援します。
私たちは、『個人の尊厳』と『生きがい』をもち続けていただく環境づくりに
最善を尽くします。

◆夢ハウスめどっこ保育園 保育理念

『その子らしく、素直に、のびのび育つ保育』

- ☆ 感性豊かな子
- ☆ 自分らしさを表現できる子
- ☆ のびのびと遊ぶ子
- ☆ 思いやりのある子

◆『MEDOC 職員行動規範』

- ① 気持ちのよい「笑顔と挨拶」を実践します
- ② 全員が主役であり、「チームワーク」を大切にします
- ③ 働く仲間とともに「みんなで成長」します
- ④ 「身だしなみと気持ち」を整え業務に入ります
- ⑤ 失敗を恐れず「チャレンジ」します。
- ⑥ 仲間への中傷や非難する言動はしません
- ⑦ 常に仲間への感謝をし、「ありがとう」をたくさん言います
- ⑧ 困難があっても、「夢と目標」を実現します
- ⑨ MEDOC を代表する「広告塔」の意識を持って行動します
- ⑩ MEDOC に関わるすべての人たちへ感謝の気持ちを持ち、「心地よさ」「安心感」「楽しさ」を提供することに努め、MEDOC を「日本でいちばん大切にしたい」と思ってもらえる施設作りに貢献します

◆メドック東浦 サービスの心得

- ① 私たちが行うは地域の共同連帯の理念下での「サービス業」
求められる「介護(ケア)のプロ」の役割を理解しよう
- ② 顧客の主役は「ご高齢者、ご利用者」 「敬意」をもって接しよう
- ③ 目指すは「最高のおもてなし」。ご意見ご要望を「歓迎」しよう
- ④ 「価値の向上」の大切さを知り、常に意識しよう
- ⑤ 日常生活上で「社会活動の役割」や「楽しみ」を感じてもらえる環境を作ろう
- ⑥ 「QOL 向上」を望まない人はいない。まず私たちが「できる」と信じよう
- ⑦ 「想いを止めない」こと。自立を阻害する「原因と背景」を探っていこう

◆社会福祉法人成仁会 中長期目標（2021～2025年度）

『福祉』×『医療・健康』

『福祉』×『医療・健康』×『食』

『福祉』×『医療・健康』×『食』×『農業』

- ☆ 社会に貢献できる特定社会福祉法人を目指します
- ☆ 日本でいちばん大切にしたい会社大賞 ノミネートを目指します
- ☆ 知多エリアが高福祉地区である応援、盛り上げを行っていきます

◆社会福祉法人成仁会 SDG s への取り組み

社会福祉法人成仁会 SDG s コミュニケーションマークを展開し
認知、意識醸成を図ります



『本業で培った知見・技術の発信を通じた地域貢献』

- ・東浦町高齢者福祉推進協議会委員などの公的組織への参加
- ・東浦町福祉避難所として登録
- ・保育園から大学までの幅広い教育機関とのボランティア連携
- ・地域や学生を対象にした介護説明会の実施



『介護を大変な時間から、大切な時間へとするための教育研修・労働環境の整備』

- ・メドック独自のプリセプター制度である「新人研修」
- ・中途入社が多い介護業界だからこそその「同期会」の結成
- ・利用者と職員がお互い無理のない方法でケアする「ノーリフティング」の導入
- ・日常業務で感じた喜びや出来事を共有する職員用目安箱「メドックボイス制度」
- ・働く女性、働くシニア応援
- ・愛知県ファミリーフレンドリー企業表彰



『生活を豊かすることを目的とした食を通じた活動』

- ・季節に応じた食のイベントの実施
- ・オリジナル菓子作成など食を通じた地域交流
- ・知多野菜を使用した食事の提供



令和6年度 事業の重点目標

ES (Employee Satisfaction 従業員満足)

定着率90%以上を目指します

- 〔共通〕 ・一億総活躍社会に伴う働き方改革の取り組みを行います
 - ・メドック行動規範をもとに共に成長できる労働環境を作ります
 - ・部署毎に適した人員を配置し、やりがいを感じる環境にします
 - ・有給休暇活用への取り組みを行います
 - ・働く女性、働くシニアを応援する取り組みを行います
 - ・職員満足指標の策定を図ります
 - ・介護ソフトの見直しなどIT、IOTの積極的導入し、労働環境向上を図ります
 - ・相互評価制度(MEDOC Good Staff)を志す環境にしていきます
 - ・未来創生プロジェクトを始動し「日本でいちばん大切にしたい会社」ノミネートに向けた準備を行います

CS (Customer Satisfaction 顧客満足)

5Sの取り組みを通じて、高齢者や児童、保護者が快適で安心に思える環境を提供し、より効果的な運営を目指します

- 〔共通〕 ・東浦町第2次地域福祉計画に参加していきます
 - ・業務の優先順位を再評価し、最も重要なものから着手させます
 - ・緊急連絡用コミュニケーションツールの活用を図ります
 - ・広報誌、SNSやブログなどからの情報発信を促進させます
 - ・来訪者に心地よさを感じてもらい挨拶接遇身だしなみ環境を作ります
 - ・サービスの客観指標を図れる仕組みを創出していきます
 - ・未来創生プロジェクトを始動し「SDGs達成に向けた取り組み」を行っていきます

OS (Organizational Satisfaction 組織満足)

経常増減差額比率5%以上を目指します

- 〔共通〕 ・各専門分野において数値目標分析の意識向上を図ります
 - ・地域連携を強め、複合福祉事業所の特性を生かしていきます
 - ・申込数の増加、利用稼働率向上に向け、対策を施します
 - ・栄養改善、口腔清潔、機能訓練を強化し、利用率向上を図ります
 - ・日常経費の見直しを行います
 - ・新規事業の稼働強化、運営の安定軌道を目指します

◆特別養護老人ホームメドック東浦

- ES) ・「日本でいちばん大切にしたい会社」を目指すために行動規範を実践します
- ・安心して働くことができる職員体制を検討し、確立していきます
(労働時間の適正化、勤務体制の充実、勤務時間帯の見直し、新卒採用者の確保)
 - ・労働環境を整え業務負担の軽減へ繋がります
 - ・人財の育成や成長に向けた取り組みを検討、実施していきます
(ユニットリーダー研修の参加促進、リーダー育成、学びの場の提供、資格取得の支援)
- CS) ・家族との交流の機会を増やしていきます(面会、まつり、外出、外泊、家族会)
- ・施設を地域の方々へ開放していきます(地域に向けたイベントの開催等)
 - ・家族との信頼関係を築くために情報の共有を徹底します(定期的な担当者会議の開催、日常的な連絡の充実)
 - ・地域のイベントへ積極的に参加します
- OS) ・令和6年度の年間稼働率「96%」を達成します
- ・メドック東浦の認知度向上への取り組みを行います(SNSの活用を含めた外部発信等)
 - ・経費削減に向けた取り組みを行います
 - ・感染対策を徹底します(感染症BCPの更新、スタンダードプリコーションの徹底)

◆ショートステイメドック東浦

- ES) ・行動規範の実践を目指し、安心して楽しく働ける環境づくりを行っていきます
- ・職員同士がお互いを尊重し心に余裕をもって働ける環境づくり、有休の取得、離職率0を目指します
 - ・人材育成の取り組みとして勉強会の実施を継続して行い、全員で成長できるようにします
- CS) ・ご利用者様に楽しんでいただけるイベントを計画し、実施できるように取り組んでいきます
- ・ご家族様からの信頼を得て継続して利用していただけるように、対応や気遣いのできる環境づくりを目指します
 - ・ご利用者様の利用中のご様子を、連絡帳・写真などでご家族様にお伝えしていきます
- OS) ・前年と同じく稼働率96%以上の継続を目標とし、新規利用者様の定期率の向上、利益率の向上を目指します(前年比5%)

- ・空室状況を把握し、緊急受け入れなどに迅速に対応できる体制を整え、地域貢献に努めます
- ・5Sに取り組み、整理整頓・清掃に力を入れて、サービス業としての質の向上を目指します

◆デイサービス メドック東浦

- ES) ・「たのしい」を目標に掲げ、職員とご利用様が「たのしい」と感じることができるデイサービスを実現します
- ・任せられる役割を果たす等、課題を他人事ではなく自分事として捉え行動することで個人の成長とチームの成長を目指します
- CS) ・ご利用様に「楽しい」と感じていただける取り組みとご利用者様同士で雰囲気づくりに努め、サービスの充実を図ります
- ・記録の充実と共有を図ることにご利用者様とそこご家族が安心して利用できるサービス事業所を目指します
 - ・関係事業所との連携を密に図りながら信頼されるデイサービスを目指します
- OS) ・デイサービス目標に向けた取り組みを外部へ発信し、新規利用者様の獲得と関係事業所との連携を図りながら通期稼働率「85%」を達成します
- ・収益の安定と経費の適正化に努め通期経常利益の黒字化を達成します
 - ・行動規範、社内ルールの徹底を図り正しい事業所運営に努めます

◆美活デイサービス メドックガーデンビレッジ緒川

- ES) ・行動規範と5Sを実践し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土をつくります。
- ・目標を持ち、互いに共有し達成に向けて協力し合って取り組むことで、やりがいのある職場環境をつくります
 - ・互いを尊重し、意見の出しやすい関係作りに努めるとともにチームワークを大切にします
- CS) ・ご利用者の「やってみたいこと」を実現し、顧客満足度を高めます
- ・美活プログラムを強化することにご利用者の美容と健康をサポートするとともに、活動状況をご家族様と共有します
 - ・感染対策に配慮しながらイベントやボランティアの受け入れを実施し、日常に楽しみが持てるよう取り組みます

- OS) ・地域事業所との連携を強化し、サービス力の向上に努め、利用率の安定と新規利用者の獲得を図り、通期稼働率 85%以上を達成します
- ・サービス提供体制、ADL 維持および強化への取り組みにより、利用率の向上を図ります
 - ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営により通期利益率 25%を達成します

◆脳活デイサービス メドックガーデンビレッジ緒川

- ES) ・行動規範と 5S を実践し、心地よさ、安心感、楽しさ、お互いに認め合う事が出来る組織風土をつくります
- ・チャレンジ精神を持ち、円滑なコミュニケーションを図ることで共に成長できる職場環境をつくります。
 - ・認知症について学び、理解を深めることでスキルアップを目指します
- CS) ・認知症の専門家として常に学ぶ姿勢を持ち、関わる方の心情に寄り添い皆が笑顔になれる取り組みを行います
- ・認知症カフェをオープンすることで地域の福祉拠点施設としての役割を担い、地域貢献に努めます
 - ・感染対策とご利用者様の健康管理を徹底し、安心して利用して頂けるよう努めます
- OS) ・通期稼働率 85%以上を達成する為に、情報共有を徹底し、全員協力体制で取り組みます
- ・地域事業所との連携を強化し、サービス力の向上に努め、新規利用者の獲得を図ります
 - ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営により通期利益率 25%を達成します

◆グループホーム メドックガーデンビレッジ緒川

- ES) ・記録、申し送りの重要性を理解し、正しい情報の共有、共通理解を持ち、「チームケア」を目指します
- ・法令遵守や社内ルールの再確認、決定事項の実施、理念、サービスの心得、重要事項説明書などを学び、「チーム」として同じ方向性を持ちます
 - ・自身の課題に向き合い、自身の成長が「チーム」に貢献できるようにします

- CS) ・理念、サービスの心得、重要事項説明書などを理解し、必要なサービス提供や説明を全職員が行える事で「安心」「信頼」を提供していきます
 - ・担当職員が中心となり、ご利用者様の生活歴、趣味、必要なサービスを理解し、「楽しさ」「心地よさ」を提供します
 - ・一言の声かけから始まり、説得ではなく納得していただけるような会話を心がけ、「安心・楽しさ・心地よさ」を提供します

- OS) ・通期稼働率 98%以上を目指します
 - ・活動性を高めながら、転倒予防を行います
 - ・物を大切に扱う、購入前に本当に必要かを考え経費の使用を検討します
 - ・経費削減を各職員が意識できるように、月ごとに担当を決め経費削減に取り組みます

◆居宅介護支援事業所メドック東浦

- ES) ・事業所管理体制の強化による職員連携の向上および法人経営への参加を図ります
 - ・法人窓口として地域および法人資源を活用し、地域福祉へ貢献します
 - ・行動規範を実現し、心地よさ、安心感、楽しさのある組織風土を作ります

- CS) ・スタンダードプリコーションの徹底を行います
 - ・地域情報入手および法人内共有スピードの強化による感染防止力の向上を図ります
 - ・感染症や非常災害の発生時にサービス提供を継続的に実施するための業務継続計画 (BCP)を策定します

- OS) ・ケアマネジメントの公正中立性の確保を図り、質の高いケアマネジメントの一層の推進を図ることに努めます
 - ・ケアプラン担当件数の適正管理による収益の最大化を図ります
 - ・地域連携強化による認定調査件数を安定化します

◆夢ハウスめどっこ保育園

- ES) ・職員間で目標を共有し、チーム全体で協力し取り組みます
 - ・専門性を高め、新しいことにチャレンジし続けるチームを作ります
 - ・職員間連携および保育の質の向上を図り、ともに成長を実感できるように努めます

- CS) ・その子らしく、素直に、のびのび育つ保育を実践し、子どもたちの健全な成長と安心安全な環境を提供します

- ・専門的な知識および技術を、適切かつ柔軟に用いながら、保護者への支援を行います
 - ・掲示板、動画配信、めどっこ通信など、めどっこ独自の取り組みを行い、保護者の安心感と満足度の向上につなげていきます
- OS) ・地域および法人内の連携強化による早期満定員と通気稼働率 90%以上を達成します
- ・適正人員配置と業務効率化、適正経費での事業所運営に努めます
 - ・地域子育て支援への取り組み強化により、保育所および法人の認知度と信頼度向上に貢献します

◆倶楽部デイ MEDOC

- ES) ・倶楽部デイで働く職員が心地よさ・安心感・楽しさを持って働ける組織風土をつくり
ます
- ・職員がやりがいを持って働くことができ、それぞれの強みを持ってチームで動くように協力していきます
 - ・ワークライフバランスを重要視して仕事とプライベートの充実を図ります
- CS) ・ご利用様が楽しく過ごせるデイサービスを目指します
- ・ボランティアの導入を実施してご利用様の楽しみや地域とのつながりに繋げていきます
 - ・ADL が低下しない為にも個別機能訓練を充実させます
- OS) ・地域事業所との連携を強化し、サービス力の向上に努め、利用率の安定と新規利用者の獲得を図り、通期稼働率 80%以上を達成します
- ・外来受診ができる強みを活かしてサービス提供体制、ADL 維持および強化への取り組みにより、利用率の向上を図ります
 - ・土曜日営業を早期に安定させ、今年度内に地域密着型通所介護から通所介護に移行し、定員増による収益拡大を実現します

◆生活支援課

- ES) ・「日本でいちばん大切にしたい会社」を目指すために行動規範を実践します
- ・職員の働きやすい環境作りを行います
(成長できる・やりがいを感じられる・相手を思いやれる環境作り)
 - ・業務内容の見直しや適正化を図り、労働環境を整え、残業時間等の労働負担の軽減を行います

- CS) ・利用者様に楽しんでいただける時間や場所の提供を行います
 - ・LIFE のフィードバックを活用し、よりご利用者様に沿った計画書を作成することで QOL の向上を行います
 - ・コロナ渦で中々開催できていなかったサービス担当者会議を再開し、ご家族様との信頼関係の再構築や、情報共有を行います

- OS) ・令和 6 年度の年間稼働率「96%」を達成します
 - ・介護報酬改定の周知を徹底し、算定加算の見直しや追加算定の調整を随時行います

◆保健看護課

- ES) ・「日本でいちばん大切にしたい会社」を目指すために行動規範を実践します
 - ・安心して働くことが出来る労働環境を整え、業務負担の軽減に努めます
 - ・チーム一丸となりともに成長できるチームワーク作りに取り組みます

- CS) ・ご家族との信頼関係を築くため受診時や往診時に情報共有を行います
 - ・利用者様に安心してイベントに参加して頂けるようイベント時には迅速な対応ができるようにします
 - ・担当者会議に参加し他職種とともに安心して生活をしていただくために情報共有を行います

- OS) ・入院にならないように症状観察を密にし早期に対応していきます
 - ・診療材料を必要とするような外傷や褥瘡を作らないように介護士と協力していきます
 - ・感染対策の徹底に努めます

◆事務部(ランドリー、環境整備含む)

- ES) ・スマート HR・ケアカルテ他の ICT の本格運用を進め、職員の仕事効率化を図り、業務負担の軽減を進めます
 - ・両サーバー内のデータを共有サーバーと Nas の住み分け基準を決め整理し、使い勝手を良くしていきます
 - ・ストレスのない業務にする為、WIFI 等や備品の破損等での出来るだけ早い環境の改善を進めます

- CS) ・施設情報の発信を強化していきます
 - ・施設内の環境を整備していきます

- ・ご利用者様、ご家族様、来訪者へ対して、より良い接遇を目指しています

- OS) ・業務効率化を進める為のソフトの検討を進め導入し、事務処理による職員の時間外を減らしていきます
- ・スマート HR による入社時書類のペーパーレス化を進め、その後、各種申請書類を WEB 上で可能にする等、業務の効率化を進めます
- ・業務の効率化で出来た時間でダブルキャストによるミスの減少を図ります

以上